



とうおん

議会だより

TOON CITY COUNCIL REPORT

2023年
第70号

令和5年8月1日発行

シリーズ

伝統芸能を守る 北方獅子舞保存会
北方西区

ねんりんピツクのおもてなし

東温市老人クラブ連合会

一般質問

8 議員が市政を問う!!

東温市議会 第1回
議会報告会

「市民のみなさまへ」
東温市議会 第1回
議会報告会

第1回議会報告会
(令和5年4月19日)



第35回全国健康福祉祭えひめ大会
ねんりんピック
愛顔のえひめ2023

ねんりんピックのおもてなし 東温市老人クラブ連合会

◆東温市老人クラブ連合会とは
市内26地区の老人クラブで連合会を組織しています。「健康寿命の延伸」と「地域づくり」をテーマとして、「今日を振り返り、明日はもっといきいき」という目標を掲げ活動に取り組んでいます。



老連大運動会



老人クラブで、楽しく元気に、生きがいづくりを。

会長 東 正史さん



ふれ愛：生き生き発表会



老連輪投げ大会

◆活動の状況は
体育部会は、輪投げ、ペタンク、グラウンドゴルフ、クローケーの大会を実施しています。コロナ禍のため中止していた大運動会も、今年は開催予定としています。
文化部会は、機関誌「老連だより」を発行しています。コロナ禍の前は、坊っちゃん劇

◆支部(地域)の活動は
「社会活動を通じて、より豊かな高齢期生活」を合言葉に、各地区老人クラブに60歳以上の会員2348人(男性995人、女性1353人)が所属しています。各老人クラブでは、各種軽スポーツや茶話会、花見会、月見会、忘年会などの活動を行っています。また、清掃奉仕作業や見守り活動等のボランティアも行っていきます。

場での「ふれ愛：生き生き発表会」や研修旅行などを実施していました。
奉仕部会は、年4回、愛大医学部で剪定、草刈りなどのボランティア活動を行っています。
女性部会は、友愛訪問などを実施しています。
若手部会は、新規事業などを提案、実行しています。

◆今後の課題は
生活の多様化、人口減少、後継者不足という環境の中、会員の減少が顕著です。今後、いかにして会員を確保し、老人クラブを存続させるかが大きな課題です。

◆ねんりんピックのおもてなしは
本年10月28日～31日に全国健康福祉祭えひめ大会(ねんりんピック)が開催されます。
東温市では、ゲートボールが総合公園で行われることになっており、24人がボランティアとして「おもてなし」の気持ちで関係者をお迎えます。
また、県老人クラブ連合会が担当する「地域文化伝承館」(県民文化会館)では、若手委員が「認知症カルタ」で情報発信を行い、女性部会員らが寸劇「東温道中 栗栗毛」(脚本・忠の仁)を演じる予定です。



伝統芸能を守る 北方獅子舞保存会

◆北方獅子舞保存会
江戸期から行われている揚神社の秋祭り行事で、西之側組・宝泉組の若者によって伝えられてきました。昭和30年代、担い手不足により活動を中止しましたが、昭和52年4月、有志で保存会を結成し、復活させました。現在は、北方地区の伝統芸能である

北方の伝統芸能を傳承し、活動を通じて子どもたちの健全育成に努めます。



会長 徳野 守さん



獅子おこし

◆活動状況は
川内地区の秋祭りは、10月の第2土曜日の翌日です。秋祭りの演技のため、9月上旬から40日余り練習しています。
獅子舞(市指定無形民俗文化財)を保存、伝承していくこうと大人25人、幼児・児童・生徒計約20人で活動しています。



二羽獅子

◆北方獅子舞のお話
獅子舞は家内安全や五穀豊穡を祈願して、「獅子頭」に油単(獅子の胴体となる布)を着けて舞う民俗芸能です。
北方地区では、二人立ち獅子1頭による「乱獅子」には、神に奉納する「神楽」、子役が獅子をおこす「獅子おこし」、演舞の終盤で後獅子が前獅子を肩車して回る「角廻し」、ほか「千鳥」「練り」「三番叟」「相の切り」の演目があります。
獅子2頭を夫婦獅子に見立てた「二羽獅子」もあります。

◆議会への要望は
伝統芸能の保存、伝承の支援をよろしくお願いします。
【北方西区】
川内地区の西、川上小学校区で重信川沿いの国道11号線辺りから北側へ500m、川内体育センター辺りに位置している。生活環境と利便性が調和、共存したのどかな田園風景を眺める地区。6月末の人口は707人(334世帯)
五十音順で各区を掲載しています。次回は「北方東区」を取材予定です。



子役(狐役の子どもたち)

獅子は登場しないので、農夫がくわで畑を耕し、妻が種を撒くところを、狐と猿がいたずらをするので、それらを捕らえるという「子役」もあります。

物価高騰に対し給付金を支給

とうおん温か子育て 応援給付金支給事業

子育て世帯へ応援給付金を支給

5740万円

問 支給額の算定方法は。

答 児童1人当たり月額1千円、12か月相当の1万2千円の給付をすることとした。

学校給食食材費 物価高騰対策事業

昨年に引き続き、学校給食会計に対し、使用食材の価格高騰相当額を補助



547万円

畜産配合飼料価格 高騰対策支援事業

飼料コスト低減等に取り組む畜産農家への補助金を支給

195万円

施設等物価高騰対策応援給付金支給事業

障がい者福祉施設等 706万円

高齢者福祉施設等 781万円

私立保育施設 270万円

医療機関等 2019万円

農業者燃料価格等高騰 対策応援給付金支給事業

販売農家へ応援給付金を支給



1537万円

農業用燃料タンク

問 事業対象への周知は。

答 広報誌・ホームページ、認定農業者協議会などで周知する

住宅用省エネ家電 買替促進事業

省エネ家電への買い替えに対する費用の一部（費用の4分の1以内、上限5万円）を助成

1533万円

問 予算を超えそうなとき、どう対応するのか。

答 1日ごとの先着順である。

問 対象家電を3製品とした理由は。

答 エアコン・冷蔵庫・照明器具の3製品で家電製品の電力消費割合の5割以上を占めているから。

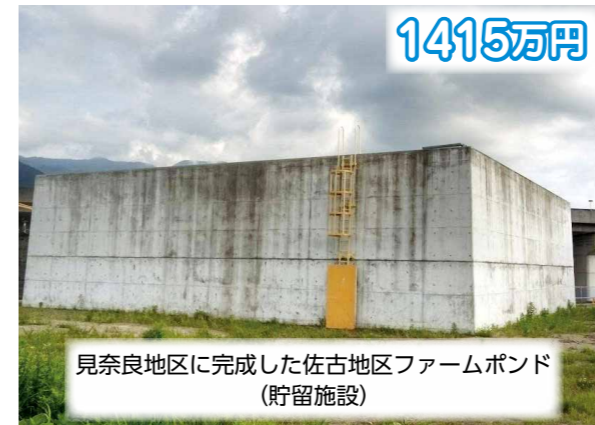
一般会計補正予算

5億9251万円

(累計175億6351万円 前年度同期比9.2%増)

県営かんがい排水事業

佐古ダムから南吉井地区へ送水するためのかんがい施設整備に対する費用の一部を負担



1415万円

見奈良地区に完成した佐古地区ファームポンド（貯留施設）

問 事業の進捗状況は。

答 佐古ダムから見奈良までの間、延長3,600mの送水管を整備する事業で、令和6年度末完成を目指し、残り1,450mの管路整備を行い、令和7年度から通水が開始される予定。

人口減少対策

「えひめ人口減少対策総合交付金」を活用

保育士確保対策事業

市外から市内保育施設へ就職した保育士へ引越費用等を助成



181万円

問 保育士の確保の見通しは。

答 県の交付金事業は県外からのUIターン者を対象としている。本市では、さらに県内の他市町から市内に転入し、市内の保育施設に就職する方まで対象を拡大するなどしており、ある程度の保育士確保が図られるものと見込んでいる。

若年出産世帯応援事業

若年出産世帯（夫婦とも29歳以下）への出産後必要となる費用（新生児1人あたり上限20万円）を助成



1402万円

問 29歳以下とした理由は。

答 経済的な負担が大きい若年世帯を中心に支援するという県の要綱に沿って、夫婦ともに29歳以下の世帯としている。

6月 定例会



本会議の動画はこちらから視聴できます。

棚田保全活動支援事業

井内中地区への棚田保全活動に対し助成



50万円

問 助成対象活動の内容は。

答 ユニホームやのぼりなどを購入して、稲刈り体験、新米まつりなどのイベントで使用する予定。

文教市民福祉委員会



委員長 丹生谷 美雄

6月27日委員会調査日に、6月補正予算の審査（質疑）のため、2事業について所管する部署から詳細説明を受けた。

愛媛県の「えひめ人口減少対策交付金」について、県のメニュー事業12項目に対する東温市の取り組み状況を確認した。

また、新型コロナウイルスワクチン接種対策の概要について、今年度の接種対象者数や接種場所、取り組みや課題を確認した。



令和4年度 政務活動費収支報告

政務活動費

東温市議会議員には、調査研究等の活動に資する経費として、政務活動費（一人あたり月額1万5千円）が交付されます。

政務活動費の個人別収支を下表のとおり公開します。

市長への報告

条例に基づき令和4年度政務活動費収支報告書・領収書を添えて議長から市長に送付しました。



令和4年度政務活動費 収支一覧表

(単位：円)

No	氏名	交付額	支出額	残余 (返還金) ※1	支出科目 ※2		
					研修費 研修会等に参加する経費	資料購入費 図書や資料等を購入する経費	事務所費 議員活動に必要な事務所に関する経費
1	野口 竜	180,000	139,572	40,428	118,782	20,790	0
2	大西 正之	180,000	1,200	178,800	1,200	0	0
3	永井 大介	180,000	1,200	178,800	1,200	0	0
4	渡部 勇次	180,000	344,400	0	1,200	0	343,200
5	亀田 尚之	180,000	164,854	15,146	117,654	47,200	0
6	松末 博年	180,000	159,225	20,775	116,102	43,123	0
7	細川 秀明	180,000	159,968	20,032	6,200	153,768	0
8	丹生谷美雄	180,000	80,800	99,200	58,100	22,700	0
9	渡部 繁夫	180,000	43,010	136,990	3,420	39,590	0
10	森 真一	180,000	12,840	167,160	0	12,840	0
11	相原真知子	180,000	153,185	26,815	61,574	91,611	0
12	丸山 稔	180,000	58,704	121,296	3,200	55,504	0
13	近藤千枝美	180,000	17,802	162,198	3,200	14,602	0
14	安井 浩二	180,000	181,836	0	128,345	53,491	0
15	山内 孝二	180,000	178,626	1,374	116,974	61,652	0

※1 交付額よりも支出額が多い議員は、残余（返還金）を0と表記しています。

※2 支出があった科目のみ抜粋しています。

令和5年6月定例会提出議案 34議案

報告

- 報告7 一般会計繰越明許費繰越計算
- 報告8 田窪第2工業団地特別会計繰越明許費繰越計算
- 報告9 吉久工業団地特別会計繰越明許費繰越計算
- 報告10 下水道事業会計予算繰越計算

専決処分

- 承認1 市税条例の一部改正
- 承認2 国民健康保険税条例の一部改正
- 承認3 介護保険条例の一部改正
- 承認4 一般会計補正予算（第1号）

補正予算

- 議案26 一般会計補正予算（第2号）

条例改正

- 議案27 印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正
- 議案28 火災予防条例の一部改正

その他

- 議案29 四国縦貫自動車道における東温スマートインターチェンジの建設事業に伴う工事に関する委託契約の締結
- 議案30 市立重信中学校中校長寿命化改修建築主体工事請負契約の締結
- 議案31 監査委員の選任
- 議案32 農業委員会委員の任命
～50

請願

- 請願1 核兵器禁止条約の署名・批准を政府に求める請願

請願・討論

核兵器禁止条約の署名・批准を政府に求める請願

核兵器禁止条約を一日も早く署名・批准すること。それまでの間、オブザーバーとして締約国会議・検討会議に参加すること。

審査結果

請願審査を付託された総務産業建設委員会では賛成少数で「不採択」、本会議では可否同数のため、議長裁決で「不採択」となった。

賛成 森 真一



「核抑止力」論は、いざというときは核を使うというもので核兵器禁止につながらない。唯一の被爆国日本がこの条約の署名・批准に参加してこそ核兵器禁止の大きな力になる。

反対 亀田 尚之



日本が目指すべき役割は、核保有国と非保有国との胸襟を開いた対話の「橋渡し役」の立場を堅持し、まずは、核保有国が加盟する「核兵器不拡散条約」で合意と信頼をつくり、一歩ずつ核軍縮を進めることである。

賛成 細川 秀明



日本は世界の核軍縮運動のリーダーでありながら、米国との同盟も維持できる上に、核兵器禁止条約にも参加できる。まずは、「橋渡し役」としての会議に対話から始めよう。

賛否が分かれた請願

議案	山内 孝二	安井 浩二	近藤千枝美	丸山 稔	相原真知子	森 真一	渡部 繁夫	丹生谷美雄	細川 秀明	松末 博年	亀田 尚之	渡部 勇次	永井 大介	大西 正之	野口 竜	議決結果 (賛成：反対)
請願第1号	×	○	×	×	○	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×	不採択（7：8）

○賛成 ×反対 議長（丸山稔）は採決に加わらない。上記以外は全員賛成。

※×は議長裁決。（議長裁決とは：可否同数の場合のみ可決又は否決を議長が決めることができる）



<p>1 市の空き家数、過去の改修・解体は</p> <p>2 小規模校・幼稚園・保育所について</p>	<p>わたなべ しげお 議員 渡部 繁夫</p> 
<p>1 市内共同アンテナ地域の維持負担費ゼロに</p> <p>2 ファミリーサポート制度について ※ゴミ捨て困難者のサポート制度について</p>	<p>おおいし まさゆき 議員 大西 正之</p> 
<p>1 自治体が向き合うべき公営競技の意義とは</p> <p>2 本市の公共交通について</p>	<p>ながい だいすけ 議員 永井 大介</p> 
<p>1 自主防災組織と指定避難所について</p> <p>2 重信川に生息している野良犬への対策を</p> <p>3 ごみ集積所の不法投棄について対策を ※市内小学校の課題について</p>	<p>のぐち りゅう 議員 野口 竜</p> 
<p>1 医療センター内に老人福祉センターの建設を</p> <p>2 学校給食費の無償化を</p> <p>3 加齢性難聴者へ補聴器購入の補助を ※パートナーシップ宣誓制度の導入について</p>	<p>もり しんいち 議員 森 真一</p> 
<p>1 次世代につなぐ農業生産基盤を</p> <p>2 汚水対策の状況は</p> <p>3 共同アンテナ対策は</p>	<p>かめだ なおゆき 議員 亀田 尚之</p> 
<p>1 まちづくりスマートシティの展開へ</p> <p>2 空き家対策の実態と方向</p>	<p>やまうち こうじ 議員 山内 孝二</p> 
<p>1 中山間地域の振興に向けた取り組みを</p> <p>2 健康推進施策の評価の改善を</p> <p>3 幼児教育の充実に向けた取り組みを</p> <p>4 地域公共交通のクロスセクター効果とは</p> <p>5 ため池の水質管理を</p>	<p>わたなべ ゆうじ 議員 渡部 勇次</p> 

※QRコードでご視聴ください。

市の空き家数、過去の改修・解体は




わたなべ しげお 議員
渡部 繁夫

問 日本の将来推計人口は、50年後には8700万人へと現在の7割に減少する。
空き家対策は、
①東温市の空き家数。
②過去3年間の改修や解体件数は。
③空き家解体による固定資産税と啓発施策は。
答 ①平成28年度時点で854戸である。
②「空き家等活用定

住支援事業」において、3年間で改修が5件595万円。解体が15件1107万6千円となっている。
③特定空家等の固定資産税の住宅用地特例を解除する制度が拡充される。
空き家を放置したリスク等ホームペー
ジや広報誌等による周知・啓発を図っている。(産業建設部長)

問 ①休所の上林保育所の有効活用は。
②保育士・幼稚園教諭の配置人員は。
③小規模校における団体競技の競技方法は。
④子どもたちの教育環境は。
答 ①3人以上の入所希望者があれば開所予定であり、有効活用は考えていない。
②国の基準で配置できているが適正数

を検討していく。(保育幼稚園課長)
③少人数でも実施可能な競技を選択したり、複数の学年が一緒にゲームできるよう工夫している。
④ICT機器を活用してテレビ会議システムにより他校と合同授業を行っている。(教育長)

問 県は、県立高校55を44に、また、他市も小・中学校の統廃合を公表しているが、本市の方向性は。
答 子どもたちの数も確実に減っており、これらを視野に入れた検討も必要と
思っている。(市長)



市内共同アンテナ地域の維持負担費ゼロに




おおいし まさゆき 議員
大西 正之

問 本市地デジ難視聴8地域の、利用世帯数は。
答 山之内約20世帯、上林約230世帯、河之内約120世帯、則之内約20世帯、惣田谷上2世帯、土谷約40世帯、滑川上・滑川下で計約30世帯。(企画政策課長)

8千円と聞いている、地域別1世帯の共同アンテナ利用料はいくらか。
答 把握していない。(企画政策課長)

問 共同アンテナ利用料の世帯負担は、惣田谷上が年約1万円、上林年約1万2千円、河之内地区年約
問 四国総合通信局の回答は、本市が所有するか地域で所有するかの2択である。当該地域不平等を解決するべく、共同ア

ファミリーサポート制度について

本市8地域の住民が費用負担をしている地デジ共同アンテナ

問 本来経済的に守り親世帯・非課税世帯に対し、利用料を市において助成する考えは。
答 経済的に守られ、安心して子育てに向き合えるよう支援することは重要である。他市町の例も参考とし、今後の検討課題とする。(保育幼稚園課長)

自治体が向き合うべき 公営競技の意義とは



ながい だいいち 議員



問 公営競技に対する認識は。

答 地方自治体が施行者として実施し、貴重な財源を生む、歴史の長い事業である。その事業利益の一部は各種インフラ整備の財源に活用され、運営自治体にとって地域経済活性化や公益事業の推進などのための財源として意義あるものと認識する。(総務課長)

れがための公営競技であり、公営競技があることで、様々な市町村、また団体がその恩恵を受けている。(市長)

問 日本財団の事業に対する評価は。

答 公益・福祉事業、国際協力事業をはじめ、大規模災害を受けた地域への復興支援なども行っている団体である。社会福祉法人東温市社会福祉協議会においても当財団からの助成を受けている。様々な社会福祉事業等において貴重な財源となっている。(総務課長)

問 施設設置不同意の理由とした「総合的判断」において、不同意に傾いたネガティブな要素は。

答 理由とした「総合的判断」で不同意に傾いたネガティブな要素としての個々の分析はしていない。立場を変えれば、それ

がネガティブにもなり得る。(市長)

問 問題点の把握状況は。

答 利用は減少傾向にあり、利用促進が課題となっている。(都市整備課長)

問 先進の交通システムに対する調査の状況は。

答 先進の交通システムについては注視をしている。今後の自動運転等の技術の進展状況や交通サービスのと財政負担とのバランス等も見極めながら、具体的な取り組みについて検討していきたい。(都市整備課長)



自動運転バス

医療センター内に老人 福祉センターの建設を



もり しんいち 議員



問 ①特別養護老人ホームの待機者数とその内訳は。

答 ①令和4年度の特別養護老人ホーム待機者数は62人。そのうち、在宅14人、グループホーム2人、介護老人保健施設12人、病院6人、有料老人ホーム2人、その他26人。



広大な医療センターの敷地

②中予圏域の6市町で一部事務組合を設立しているの市独自の特別養護老人ホームは建設できない。(長寿介護課長)

問 憲法26条は「義務教育は、これを無償とする」と規定しているが、学校給食費は「義務教育の一部」と考えられないのか。

答 学校給食費の無償化を実施できないか。憲法26条における義務教育の無償制度の範囲については、過去の最高裁判例にもあるとおり、「授業料の無償」につ

問 高齢者の検診に耳鼻科の検診を実施できないか。

答 耳鼻科の検診を自治体は全国的にも少ない。国や県の動向を注視していく。補助器購入への補助も国や県の動向を注視していく。(健康推進課長)



補聴器

次世代につなぐ 農業生産基盤を



かめだ なおゆき 議員



問 10年後に誰が農地を担うのか地域計画の策定が本格化する。担い手となる農業生産法人や集落営農組織の育成は。

答 地域の実情に応じた話し合いの場を設置し、県、JA、農業委員会等と連携、地域農業の将来像を協議しながら法人や集落組織等担い手確保や育成支援を図る。(農林振興課長)



農事組合法人 アグリすのうち事務所

問 汚水処理普及率と公共下水道整備計画の見直しによる合併処理浄化槽への上積み支援や整備計画は。

答 令和4年度末の普及率は公共下水道72%、農業排水7%、合併槽12%で、合わせて約91%。令和4～8年までに限

自主防災組織と 指定避難所について



のち りゅう 議員



問 ①防災士の解散理由は。

答 ①防災士は各地区の自主防災組織に所属しており、その組織があれば防災士会は存在しなくても、これまで同様活動することができるとも、②東温市自主防災組織連絡協議会総会において、指定避難所

を備蓄資機材一覧表を各自自主防災組織会長へ配布しており、防災士にも情報共有していただけていると考

問 重信川に生息している野良犬への対策を

答 現在の生息数と行っている対策は。また今後行っていく対策は。

問 ①ごみ集積所の不法投棄について対策を

答 確認している。対策として、市内10か所に捕獲器を設置している。新たな対策として、重信川流域の2市2町及び国土交通省・中予保健所で構成する重信川野犬対策協議会において情報共有を行い、今後の対策を検討している。(市民福祉部長)



防犯カメラの様子

を検討しては。

問 ①不法投棄の抑止効果、不法投棄

を行った犯人特定への足掛かりになることが期待されるが、ごみ集積所は市内に918箇所あることから、今後の対応策について調査研究を進めていく。

問 ②現在、市の職員が朝パトロールをして

いるが、時間帯を見直すなど不法投棄を未然に防ぐ対策を考えている。(環境保全課長)

問 共同アンテナ対策は

設定し補助金要綱を改正し、単独槽や汲み取り槽からの転換には宅内配管工事費(上限30万円)や撤去費(上限9万円)の上乗せをし、浄化槽の整備推進を図っている。合併槽の年間計画は50基とし汚水処理普及率14%を見込んでいる。(市民福祉部長)

問 共同アンテナの設置・管理の状況と、市の支援に対する

考えは。

答 施設整備に対する補助制度を創設し、財政的な支援を行っている。老朽化や組合員の減少、高齢化が顕著になり、地域の実情を踏まえた対策が必要と考えている。

問 地上デジタル放送は

国策として実施されたもので、難視聴対策は国の役割として支援を図る必要があり、市としても実態把握に一層努めていく。(副市長)



議会報告会

第1部 3月定例会報告（各常任委員会委員長）
第2部 講演「議員定数と自治体議会」
松山大学法学部 妹尾 克敏 教授

東温市議会では、コロナ禍の影響で延期していた「議会報告会」を、4月19日（水）19時30分から、中央公民館において、約50人の市民参加のもと、初めて開催することができました。
約1時間半の限られた時間ではありましたが、質疑・アンケートでは、率直なご意見や感想等、多数頂戴いたしました。
次回の開催に向け、一人でも多くの皆さまに参加していただけるよう、内容の充実等についてさらなる検討を重ねてまいります。

問 南吉井小学校でもエレベーターの設置の計画があったように記憶しているが、その後の進捗状況は。
答 支援の必要な児童が在学する学校施設が設置対象であり、北吉井小学校以外は、エレベーター設置の計画はありません。



第2部では、妹尾教授に議員定数について分かりやすく講演していただきました。講演終了後、市民の方から貴重なご意見を承りました。

参加者の感想
声を発すること、届く距離にあることが分かりました。
牛瀨区 相原 卓哉さん

委員長報告だけでなく議員一人一人の発言を聞きたい。
南方東区 館森 幸二さん

気になっていた道路改良事業について聞けたので良かったです。
西岡区 岡本 かず子さん

議会に関心を寄せる市民が増えてほしいです。
志津川区 平谷 敬子さん

次回あれば、議員さんと直接お話ができればと思います。
町東区 上木 伸也さん

議会や議員さんを身近に感じました。
志津川区 中村 幸枝さん

まちづくりスマートシティの展開へ

やまうち こうじ 議員



問 ①本市のスマートシティの第一歩と今後の展開方向は。
答 ②対応する専門的人材はどこののか。
①本市では、5Gと汎用画像AI技術による先進的スマートシティ地域活性化事業として事業者2社で商業施設での集客や出入口の人流（写真）、工場での製造工程や従業員の配置等の映像



レスパスシティ通行量調査

問 空き家対策の実態と方向
答 市民に寄り添った空き家対策の基本は、行政指導の前の助言と親身の指導にある。
①補助金制度の実

を画像AIで分析する実証が行われた。スマートシティの理念や考え方は本市の総合戦略の方向に近く、施策に生かしていく。（市長）
②DX・デジタル化施策の調整・提案や庁内での牽引役を担うDX推進人材の育成と、高度で専門的な知識を有する外部専門人材の活用に取り組み。（総務部長）

②空き家の利活用
③「空家等対策の推進に関する特別措置法」の改正に伴う本市の対応方針は。
答 ①5つの補助制度があり、木造住宅耐震診断事業、老朽危険空家除去事業、空き家活用定住支援事業の3事業は活用されている。
②利活用に向く空き家は少なく、耐震性等の安全が確保できない空き家に絞り込んだ補助制度にしていきたい。
③管理不全空き家の仕組みを効果的に活用していく。空き家の活用拡大に向けた接道規制や用途規制の合理化等、特別な規制緩和措置は、運用次第では不良市街地の形成を誘導する恐れがある。今後、国の運用指針や技術基準を注視しながら慎重に検討していく。（産業建設部長）

中山間地域の振興に向けた取り組みを

わたなべ ゆうじ 議員



問 中山間地域の魅力とその役割は。
答 豊かな自然風景、美しい農村風景、伝統文化、特色ある農産物など、様々な地域資源がある。都市住民の憩いの場、子どもたちの貴重な体験活動の場でもある。また、農業生産活動による国土の保全、水源の涵養、生物多様性の保全などの役割があり、下流域の住民にも広く恩恵を与えている。（企画政策課長）



豊かな自然景観：滑川地区

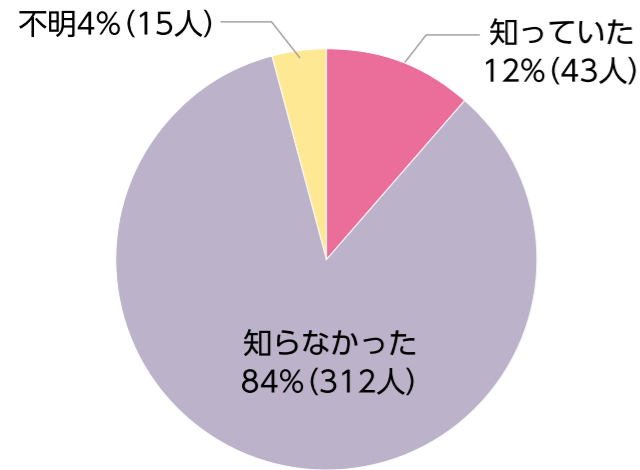
問 健康推進施策の評価の改善を
答 健康度の評価指標とその結果は、健康度の目標指標として、「自分で健康と感じている人の割合」ほか、15分野63項目を設定し、各取り組みの推進・見直しを行っている。（健康推進課長）
問 健康度の評価指標とその結果は。
答 健康度の目標指標として、「自分で健康と感じている人の割合」ほか、15分野63項目を設定し、各取り組みの推進・見直しを行っている。（健康推進課長）

問 効果の概要と今後の課題は。
答 地域公共交通には、行政部門の様々な分野にわたる多面的な効果（クロスセクター効果）がある。今後、公的負担額の目標値及び各種計画の指針として活用したい。（都市整備課長）
問 ため池の水質管理を悪化への対応は。
答 指摘のため池について確認したが、魚のへい死や異臭もなく、特に異常は確認できなかった。ため池管理者から水質異常等の相談があった場合には必要な対策を行う。（環境保全課長）

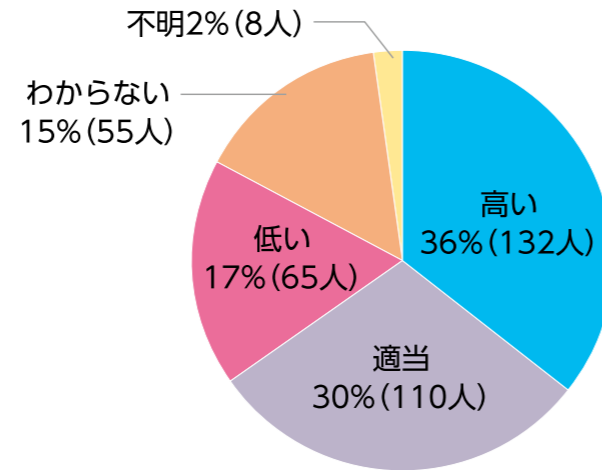
東温市議会に関する市民アンケート調査結果

令和4年11月臨時議会において、次の選挙に向けて「議員定数等調査特別委員会」を設置し、議員定数のあり方等について調査研究を進めておりますが、その参考とするため、今年3月に定数や報酬等に関するアンケート調査を1,000人の方を対象に実施し、370の方にご回答をいただきましたので、その調査結果の一部をお知らせします。

○あなたは現在の市議会議員の報酬額を知っていましたか？



○あなたは市議会議員の報酬月額（月額29万7千円）について、どのように感じますか？

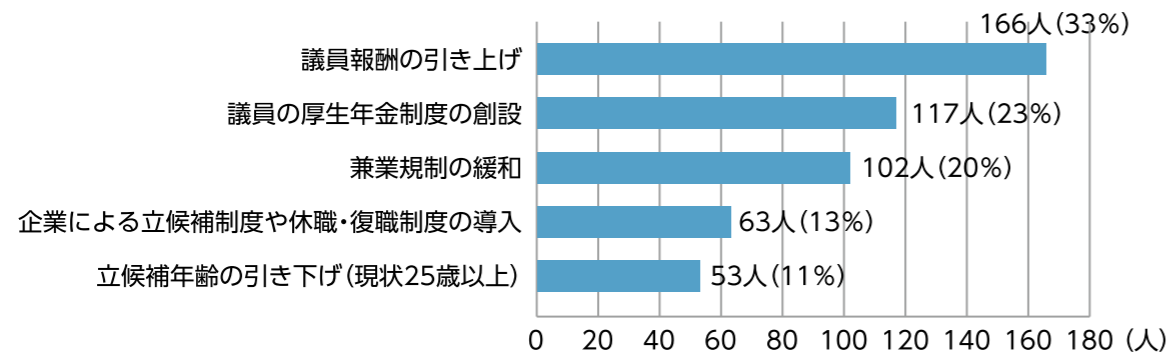


○市議会議員の報酬月額（月額29万7千円）について、ご意見がありましたら

自由記述の主なご意見

- 人数を減らして報酬をあげたらよいと思う。質を向上しつつ、市民のために真に貢献できる人を。
- 年金も減少し、生活が大変なのに報酬が高い。
- 他の市の報酬を見ると妥当かと思う。
- 市の予算規模的に、今の議員数ならこの額は適当。定年後の人が得る報酬としては十分だと思う。基本報酬は変えず、子育て手当など、何らかの手当をつけてもいいと思う。
- 月額29万円だと40代、50代のサラリーマンより低い。あまりにも低いのでびっくりした。
- 報酬が低いこともなり手不足の一因と思慮する。

○市議会議員のなり手不足を解消するためには、どのような対策があると思いますか？



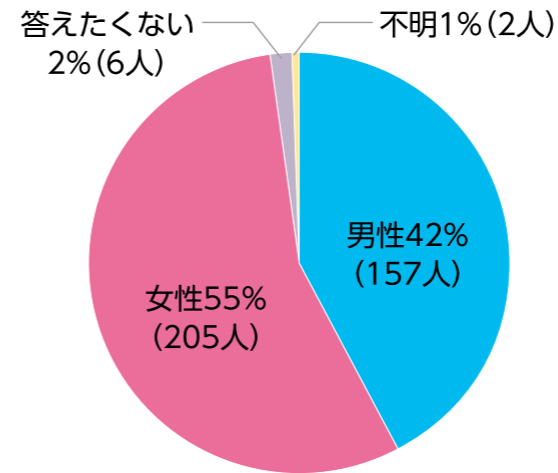
○市議会議員のなり手不足を解消するための対策がありましたら。

自由記述の主なご意見

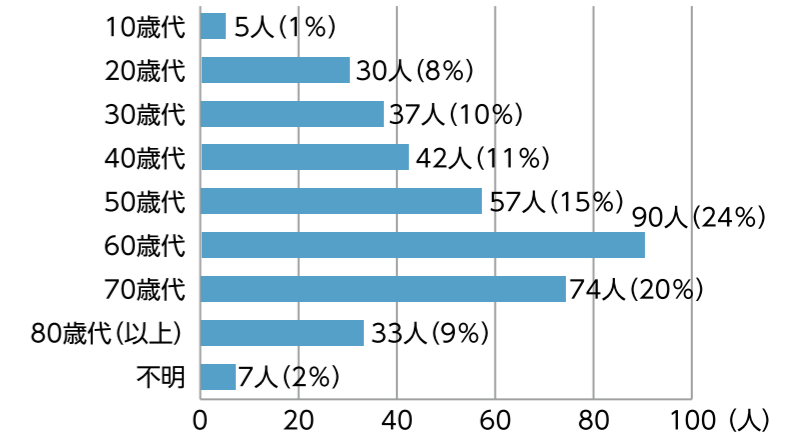
- 若い人や女性が参加しやすくなる仕組みづくり。
- 市議会に興味を持ってもらわないとダメだと思います。いかに活動自体、仕事自体に興味を抱いてもらえるか。敷居の低い(いい意味で)職業となれるかを考える方が先だと思う。
- 若い方が立候補できる環境づくり(例)議会の夜間開催。
- 議員活動日を検討し、市民の参加機会を多くし、市政活動に関心を持つようにする。
- 議員活動の苦しさ、楽しさを伝えて、ここに興味を与えて関心をもたらす。

アンケートにご協力くださいました市民の皆さまに、心よりお礼を申し上げます。
議員定数等調査特別委員会 委員長 松末 博年

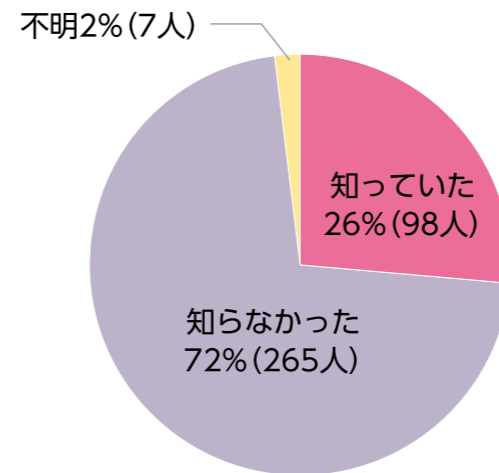
○あなたの性別は？



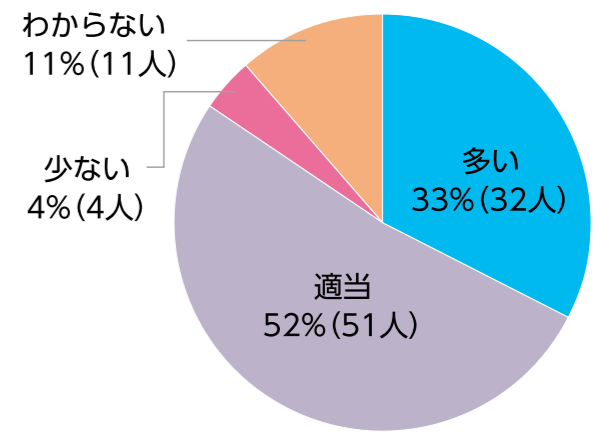
○あなたの年齢は？



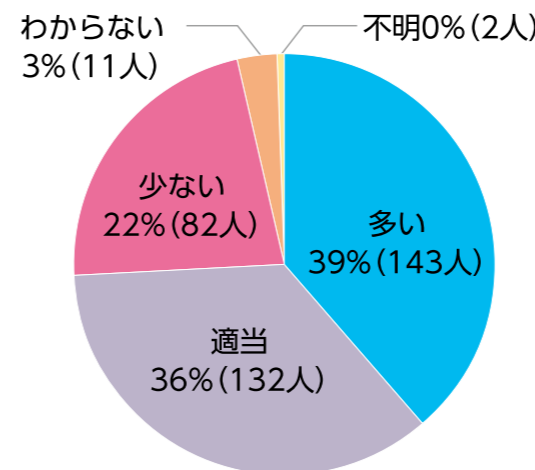
○あなたは現在の議員定数を知っていましたか？



議員定数を「知っていた」と答えた人の議員定数に関する考えの内訳



○あなたは現在の議員定数（16名）について、どのように感じていますか？



○議員定数に関してご意見がありましたら

自由記述の主なご意見

- もう少し減らしてもいいと思う。その分年金を考えてほしい。
- 議員活動状況が見えない。現状の人数でいいのか疑問視している。
- 市政への一般質問、議会活動の内容から個々に差を感じる。16人いなくとも運営できる。
- 全国の議員定数と統計的に見ると、東温市の定数は全国的に不足なく適正であるが、各委員会構成は重複議員も多く、18人くらいは許容される。
- 県内や中国地方の人口3万~4万人の議員数からすると少ないと思う。



人シリーズ

未来ある子どもたちのために

東温市立重信幼稚園

PTA会長

館野 歩未さん



今年5月からコロナが5類に変わり、園生活も徐々に元のように戻ろうとしています。

もたちです。これからの成長が楽しみです。今年度は行事が少しずつ復活し、重信幼稚園PTA役員も子どもたちに多くの経験をしてもらおうと考えています。3年間しかありません。3年前、コロナ禍で入園した子どもたちがマスクをしないで、友達と笑顔で遊んでいる姿を見るとうれしく思います。マスクをしていると口元が見えず相手の表情や思いが伝わりづらいことがあったと思います。

たくさんの方の力を借りながら、今年5月からコロナが5類に変わり、園生活も徐々に元のように戻ろうとしています。



9月定例会のお知らせ(予定)

日	月	火	水	木	金	土
					開会 9/1 総務・文教委員会	2
3	4	5 一般質問	6 一般質問	7	8 質疑 予算委員会	9
10	11 調査日(総務)	12 調査日(文教)	13 総務委員会分科会	14 文教委員会分科会	15	16
17	18 敬老の日	19	20 予算委員会	21 閉会	22	23 秋分の日
24	25	26	27	28	29	30

※総務委員会は、総務産業建設委員会
文教委員会は、文教市民福祉委員会を略して記載

議会インターネット中継

「市のホームページ」で議会開会中、生中継がご覧になれます。また、過去の録画中継もご覧になれます。



市議会ページ



東温市イメージキャラクターのいんとん

議員の表彰

市議会議員として永年勤続等の功績を称え、表彰されました。

愛媛県市議会議長会感謝状		四国市議会議長会表彰		全国市議会議長会表彰	
渡部 繁夫 議員	安井 浩二 議員	安井 浩二 議員	丹生谷美雄 議員	松末 博年 議員	丹生谷美雄 議員

傍聴される方へ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための傍聴席の定員制限は解除します。

(解除後の定員数：28人)

また、マスクの着用は自由とします。



議会だよりがスマホで読めます。

「議会広報の基礎知識&広報クリニック」と題して、広報広聴特別委員会の研修を、東温市役所で委員はじめ全議員参加で行いました。講師は議員研修誌「地方議会人」、市町村議会広報クリニックのアドバイザーを務めた広報アナリストの吉村潔氏です。読者へのアピール、デジタル広報の動き、議会だよりモニター制度や直近の議会だよりの改善点等を受講しました。今後は議会報告会も含めて、更なる広報広聴活動に努めます。(安井 浩二)

編集後記

発行責任者 丸山 稔
広報広聴特別委員会
委員長 安井 浩二
副委員長 相原真知子
委員 近藤千枝美
丹生谷美雄
松末 博年
渡部 勇次
永井 大介
野口 竜